



# 市議会報告

日本共産党



市議会議員  
元木美奈子



市議会議員  
井原めぐみ



市議会議員  
美勢麻里

09年5月18日 第1086号  
【発行】  
日本共産党浦安市議団  
市役所内控え室(議会棟1階)  
☎&FAX (350)1243

平和大好き  
憲法9条は  
世界の宝

入船 4-37-14  
☎355-8526  
minamotonton@  
jcom.home.ne.jp

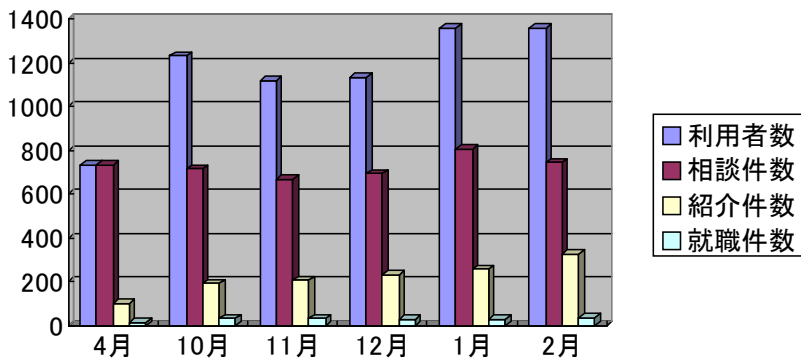
東野 2-8-13  
☎353-4730  
i\_megumi@d8.  
dion.ne.jp

北栄 2-3-16-203  
☎354-9269  
m5mise@jcom.  
home.ne.jp

## 浦安市内も厳しい雇用情勢 市は国や企業への働きかけを



浦安市地域職業相談室開設以来の相談状況  
(08年4月～09年2月)



**5ヶ月でも204人が利用  
就職決定はタッタ159人**

大企業による「非正規切り」など急速な雇用破壊、雇用不安の増大が一大社会問題になっています。自治体としても雇用情勢を改善するために、国や企業、関係機関にも働きかけ、最大限の努力が求められています。日本共産党は3月議会で政府の緊急経済対策の活用、自治体として正規職員を増やすこと、国や企業に対し雇用の確保を市として求めることなどを要求しました。

市民プラザ(ダイエー4階)の一角に昨年4月1日から「浦安市地域職業相談室」が開設されています。(日本共産党も市内にハローワーク設置を求めてきました)上のグラフは開設以来の利用状況と就職決定状況です。雇用状況が特に厳しくなつた昨年10月から今年2月までの5ヶ月間の相談室利用者総数は6204人、そのうち就職紹介件数は1207件で、就職が決まったのは非正規雇用も含めて159人という状況です。市としてこの実態を受け、どのように対策をとるのか、質したのに対し、市長は「市としても出来る限り対応していかなければならない」と答弁しました。

**市内主要31企業に「雇用の維持」を要請**

市内の雇用情勢を改善させることがどうしても必要です。「市内最大企業であり非正規雇用で成り立っているオリエンタルランド社をはじめ鉄鋼団地、千鳥の流通センター、ホテル等市内企業に正規雇用を増やすことを働きかけていただきたい」と求めたのに対し、「市長名で市内主要31企業に対し雇用の維持について要請した」ことを明らかにしました。

**自治体こそ正規職員を**

国の緊急対策のふるさと雇用再生特別交付金、緊急雇用創出特別基金事業で、8事業、73人の雇用を計画していることも明らかにされましたが、概ね臨時職員です。「緊急雇用対策だから臨時職員で当然」という発想の国や自治体こそが問題です。充足率61%の市の消防職員や保育士等を正規雇用することを強く求めました。